

愛知東邦大学 シラバス

開講年度 (Year)	2024年度	開講期 (Semester)	後期
授業科目名 (Course name)	保育実習 II		
担当者 (Instructors)	堀 建治, 松本 亜香里	配当年次 (Dividend year)	3
単位数 (Credits)	2	必修・選択 (Required / selection)	選択
実務家教員科目 (Pro teacher course)			

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)			
<p>保育所の役割や機能について実践を通して理解する。保育実習 I の経験を踏まえて、子どもの保育、子育て支援について総合的に理解する。保育の計画・実践・記録・評価について、実際に取り組み、理解を深める。保育士の職業倫理、業務について実践に結び付けて理解する。自己課題を明確化する。</p>			

■ 授業形態・授業の方法 (Class form)	
授業形態 (Class form)	実験・実習
授業の方法 (Class method)	保育現場での実証実習
当該科目と実務との関係 (Relationship between course and practice)	全国保育士養成協議会認定実習指導者認定講習修了教員が担当し、実習での知見を深める。

■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)			
回数 (Num)	テーマ (Theme)	内容 (Contents)	メディア区分 (Media)
第1回	保育所の役割や機能の具体的展開 (1)	養護と教育が一体となって行われる保育について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第2回	保育所の役割や機能の具体的展開 (2)	保育所の社会的役割と責任について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第3回	観察に基づく保育の理解 (1)	子どもの心身の状態や活動を観察して、保育の理解を深める	<input type="checkbox"/>
第4回	観察に基づく保育の理解 (2)	保育士の援助や関わりを観察して、保育の理解を深める	<input type="checkbox"/>
第5回	観察に基づく保育の理解 (3)	保育所の生活の流れや展開を把握して、保育の理解を深める	<input type="checkbox"/>
第6回	子どもの保育及び保護者・家庭への支援と地域社会との連携 (1)	環境を通して行う保育、生活や遊びを通して総合的に行う保育について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第7回	子どもの保育及び保護者・家庭への支援と地域社会との連携 (2)	入所している子どもの保護者に対する子育て支援及び地域の保護者等に対する子育て支援の実際を知る	<input type="checkbox"/>
第8回	子どもの保育及び保護者・家庭への支援と地域社会との連携 (3)	関係機関や地域社会との連携・協働のあり方について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第9回	指導計画の作成・実践・観察・記録・評価 (1)	全体的な計画に基づく指導計画の考えを知る	<input type="checkbox"/>
第10回	指導計画の作成・実践・観察・記録・評価 (2)	PDCAサイクルの意義・役割について理解を深める	<input type="checkbox"/>
第11回	指導計画の作成・実践・観察・記録・評価 (3)	自身が作成した指導計画に基づく実践を通して、省察・評価を行い、指導計画の役割を把握する	<input type="checkbox"/>
第12回	保育士の業務と職業倫理 (1)	多様な保育の展開について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第13回	保育士の業務と職業倫理 (2)	多様な保育士の業務について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第14回	保育士の業務と職業倫理 (3)	保育士の役割と職業倫理について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第15回	保育士取得に向けた総括	自らの目標について達成度を確認し、次なる課題を明確にする	<input type="checkbox"/>

■ 授業時間外学習 (予習・復習) の内容 (Preparation/review details)	
<p>実習中は、事前学習として明日の実習に向けて日誌を読み返し自分の実習の課題を明確にしておく。(30分) 事後学習として日誌を記載するに際して、保育士の指導を確認する。(30分)</p>	

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

実習事後個別面談において行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019子ども発達DP1	保育所の役割や機能を具体的に理解する。保育の計画・観察・記録および自己評価などについて具体的に理解する。既習の教科目の内容を踏まえ、保育について理解する。
主体性	◇ 2019子ども発達DP3	観察や子どもとのかかわりを通して、子どもへの理解を深める人間力を体得している。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			80%	20%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内試験：実習先での評価を基本として評価する。
 その他：実習記録の他、実習後の提出物等を基本として評価する。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	幼稚園・保育所・認定こども園実習パーフェクトガイド	
2	実習日誌・実習指導案 パーフェクトガイド	
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて授業内で提示する。	
2		
3		
4		
5		